

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 立命館守山高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 524-8577  
滋賀県守山市三宅町 250 番地

E-mail : \_\_\_\_\_

Website : http://www.ritsumeii.ac.jp/mr

児童生徒数：男子 427 名 女子 474 名 合計 901 名  
 児童・生徒の年齢 15 歳 ~ 18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1. 公民科 現代社会（高校1年生必修） 2単位

①夏季休暇中課題として、JICA 中学生・高校生エッセイコンテストに全員が出品。

\* 以下の賞を受賞

- ・ 学校賞
- ・ 関西国際センター所長賞（1名）
- ・ 青年海外協力協会OB会長賞（1名）

2. 総合学習 高校3年生（アカデミアコース）海外研修（事前・事後学習を含む）

①フロンティアスピリット・プログラム 研修地：シドニー、バンクーバー  
派遣先での英語研修とその活用を目的とした参加体験型の活動を通して異文化交流と実践的語学力を身につける。また旅程の一部を計画させることで企画力や実行力を養う。

②アカデミックリサーチ・プログラム

- 1) インターンシップ 研修地：シカゴ、シアトル  
派遣先でのスクーリング後、海外現地企業等でインターンシップ（就業体験）やリサーチを行い、グローバルな視野と実践的英語力を身につける。
- 2) フィールドワーク 研修地：タスマニア  
派遣先でのスクーリング後、環境等をテーマとしたワークショップ（調査・研究・発表）を体験し、英語によるアカデミックスキルズを身につける。

③国際ボランティアプログラム 研修地：バンコク

国際 NGO ハビタット・フォー・ヒューマニティーの活動（住居建築）を通じて、「貧困」が家族や地域に及ぼす影響について学び、自分たちにできることを考えるとともに、現地の自然や文化・習慣・歴史・社会制度に関する認識を深める。

\* なお、国際ボランティアプログラム（バンコクコース）の活動は、2013年度、以下の賞を受賞した。

- ・ 第4回 ESD 大賞 高等学校賞
- ・ e-コンテスト「より良い未来のためのスキル（英題 “Skills for a better life”）」奨励賞 〈東京工業大学・ユネスコバンコク事務所共催〉
- ・ JICA グローバル教育コンクール 2013 団体奨励賞

3. 総合学習 高校1年生（フロンティアサイエンスコース）海外研修（事前・事後学習を含む）

研修地：ベトナム

ベトナムの医療・福祉施設での研修を通して、自分たちができることを考え、

行動する力を養う。また、現地校数学科の高校生との共同学習を行う。

#### 4. 学校設定科目「国際協力」(高校3年生必修) 1単位

①計4回にわたり、国際協力の第一線で活躍する各分野の経験者を招き、講演会を行った。

講演団体：NGO フリーザ・チルドレン・ジャパン/NPO 法人 AWPS/ユニクロ CSR 事業/  
外務省 ODA 出前講座/JICA 関西

\*うち1回はJICA 関西を訪問し、隣接する「人と未来防災センター」も見学。

②「自分たちにできる国際協力」と題し、各グループで国際貢献プランを策定しプレゼンテーションを実施。

③ボランティア活動の実施

授業を通じ、ボランティア活動に取り組みたい有志を募集。2013年12月20日(金)～23日(月)にかけて、3年生46名で宮城県でのボランティア活動を実施。今年度で3回目の実施となる。

活動場所：南三陸町、石巻市

活動内容：がれき撤去、海岸清掃、農業支援

④上記の学びを「アカデミックプレゼンテーション(校内学術成果報告会)」で報告。

#### 5. 学校間国際交流

①国立台南女子高級中学(台湾)4月24日(水)生徒70名・教員5名来校  
授業参加と文化交流を行う。

②ニュートリア高等学校(アメリカ)6月20日(木)～27日(金)生徒12名・  
教員5名来校。体育祭参加・授業/部活動参加・校外学習・近隣小学校で文化交流などを行う。

#### 6. ユネスコ委員会活動(校内生徒有志組織)

①外部セミナーへの参加

・JICA 開発教育入門セミナー(6月)

・JICA 国際教育セミナー(7・8月)

・多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー(8月)

・立命館大学とAPU学生による平和学習プログラム(12月)

②ユニセフ外貨募金の実施 募金総額 29,538円(日本円換算)

③JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト出品

④NPO 法人オックスファムの活動理解(ワンワールドフェスティバル<大阪・2月>にてブース案内ボランティア)

#### 7. サイテック部による活動(部活動)

「大川活用プロジェクト」という旧野洲川である大川を「里川」に再生させていく取り組みを地域自治会・守山市・京都大学東南アジア研究所と共同で取り組みを進めた。

